

科目名	関連職種連携			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
これまで学んできた専門知識・技術や実習での経験に基づき、学科横断的に考える環境を作り、多面的な討論検討が行えるようにする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
PT, OT, POそれぞれの学生が入ったグループで授業を進めていく								
〔講師の実務経験〕								
リハビリテーション病院にて主に脳血管障害に対して12年間理学療法士として従事する。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
各専門職がどのように連携し、チーム医療を支えるべきか、専門職としての役割は何かを考えるとともに患者・障害者の為の保健医療のあり方を学ぶ。								
回数	講義内容							
1	各疾患の病態・特徴を理解 リスク管理ができる。							
2	評価計画が作れる							
3	各専門学科が実際に患者さんを評価する。							
4	お互いの評価を理解する。							
5	評価結果を元にミニカンファレンスを開き、問題点の共有化							
6	追加評価項目のリストアップ							
7	追加評価項目を評価する							
8	プレゼンテーション							
定期筆記試験								

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

筆記試験にて評価